

「ぶらり能登2022ガイドブック」の発行と参画事業者研修会について

のと里山空港利用促進協議会では、のと里山空港利用促進のため、平成17年7月から「ぶらり能登スタンプラリー」を実施し、能登のイメージアップとファン及びリピーターづくりに取り組んでいます。

この度12月に「ぶらり能登2022ガイドブック」を発行するとともに、発行に先立ち11月22日に参画事業者を対象に研修会を開催し、旅行者を受け入れる施設側のもてなしの向上を図ってまいります。

<2022版の特徴>

■能登を体験・体感できる旅を提案

- ◇巻頭特集「旅するだけじゃ物足りない 能登を、遊ぼう。」
- ◇特集「豪商豪農の古民家拝見」
- ◇特集「能登半島おやつ旅 ソフトクリーム編」

■1冊で能登の旅情報まるわかり

- ◇能登半島の感動スポットを紹介「能登旅案内&旅のモデルルート」
- ◇フォトジェニックなスポットを紹介「NOTO SESSION」
- ◇旅を特別にする4つのキーワード「とっておきの能登。」

1 ぶらり能登2022ガイドブックの概要

- (1) 概要：のと里山空港の利用促進を目的とした能登の観光情報誌。能登の魅力と旅情報を発信し、観光施設の質や情報誌としての信頼性の向上、能登のファン、リピーターづくりのため、旅行者による評価制度を実施し、評価を公表。

※評価は、ガイドブックと連動している能登観光ポータルサイト「のとなつと」に掲載。

- (2) 発行部数：20万部を予定（2021年12月1日～2022年11月30日）
- (3) 配布先：県内約400カ所、首都圏（石川県ゆかりの店、県人会関係）約80カ所、乗継利用促進協議会会員約140カ所 など
計 約620カ所

2 参画事業者研修会

- (1) 日時：11月22日（月）10:00～12:00
- (2) 開催場所：のとふれあい文化センター 学習室（穴水町内浦5-28-3）
- (3) 出席者：ガイドブック掲載事業者30名程度
※同ガイドブックのおもてなしスポットの掲載店舗、宿泊施設・観光施設等
- (4) 内容：①ぶらり能登2022ガイドブックの紹介、スタンプラリーの概要など
②「コロナ禍・コロナ後の能登における観光業の展望について」
講師／柿島 一平氏（能登DMC合同会社 業務執行社員）